

エニタイムフィットネスが南極大陸への進出を“クール”に達成

エニタイムフィットネスの共同創業者である Chuck Runyon と Dave Mortensen は、南極大陸に上陸し、全 7 大陸制覇を果たす最初のフランチャイズチェーンになったことを祝福した。



エニタイムフィットネスの創設者である Chuck Runyon 氏(右から)と Dave Mortensen 氏、そしてインターナショナルチームの Tony Mitchell 氏と Eric Keller 氏が記念撮影。2019 年 12 月 16 日

昨年エニタイムフィットネスはモロッコに開業する契約を締結し、それは 6 大陸の制覇という記念すべきものだったが、共同創業者の Chuck Runyon 氏と Dave Mortensen 氏には喜びに浸る暇もなかった。

「よし、7 つ目の大陸も制覇しなければ、という気持ちでしたね」と Runyon 氏は言う。

6 大陸に進出しているフランチャイズチェーンは 10 社ほどあるが、Woodbury を本社に置くエニタイムが南極に出店することで全 7 大陸を網羅する最初の企業となる。

「実現までには少々知恵を絞りました。」と Runyon 氏は認める。新しいジムは、南極クルーズ用に建造された高級冒険旅行用の客船、マゼラン・エクスプローラー内にある。69 人の乗客を収容する冒険船は、1 年のうち約 6 か月間を南極大陸で過ごす。乗客がジムを使用するための会員資格は必要ない。



要は企業としての見栄では？という問いに Runyon 氏は答える。

「その通りですよ。しかし同時に、“全世界のセルフエスティームを高める”という会社全体の目標への重要なマイルストーンでもあります。非現実的な目標だという人もいますが、我々は本気なのです。」

世界最大かつ最速で成長するフィットネスジムのエニタイムフィットネスは、現在 4,500 店舗、400 万人の会員を有する。Runyon 氏と Mortensen 氏が設立したエニタイムフィットネスの親会社であるセルフエスティーム・ブランドには、Base Camp Fitness、Bar Method、Waxing in the City も含まれている。両氏は 2018 年に、アントレプレナー・オブ・ザ・イヤーを受賞している。



エニタイムフィットネスはマゼラン・エクスプローラーの船内にある。

マゼラン・エクスプローラーに乗船した Runyon 氏と Mortensen 氏は、チリのプンタアリーナを出発し、先週南極大陸のサウスシェトランド諸島に到着した。（南極は現在のミネソタ州よりも暖かいかもしれない…今週の最高気温は摂氏-6度。）国際的な開発の責任者である Tony Mitchell 氏と、国際的なフランチャイズサポートのシニアディレクターである Eric Keller 氏が同行。ケラー氏は 2002 年、ミネソタ州ケンブリッジに最初のフランチャイズ店をオープンしたオーナーでもある。

「正直に言うと、第一店舗目をケンブリッジにオープンしたときは少々不安でしたね。」と Keller 氏。「もうすぐエニタイムが 5000 店舗目をオープンすると思うと気が遠くなるようです。」

常に高みを目指す彼らにはあらたな目標がある。

「7 大陸目のジムで最初にワークアウトしに来てくださいる方には、何か特別なことをしなければなりませんね。」と Mortensen 氏は語る。「その方と直接握手を交わして、とても高級なシャンパンかなにかを進呈したいです。」

